妙与意即

出謗題無智哉論

三上

207
3
877

国立国会図書館　出謗題無智哉論 207-877

ガラス使用

出諺題無智哉論 二之編

大總

207
3
877

国立国会図書館　出諺題無智哉論 207-877

ガラス使用

三編

無智哉論

東里大人作
英泉画

巻之一

西新版

国立国会図書館　出諸題無智哉論 207-877

ガラス使用

出謗題無智哉論と表號せし神史已ゟ初編か二編迄
出版の評判をゆく〻書肆業林堂の主人尚三編の艸稿を
望むの頻りなるあり。予此藏の面のたゝ人を懼れゝ恪く
揉まるゝが示吉く曰く日月星の三光天地人の三才智仁勇の三
德孝悌忠信の三業和魂の三神古今小三島の傳あれば鳴ゝ三枝の
待義あり三反の神も正直の路を學ぶ三社の詭宣君子の道
も三ッあれば何ぞ三編の類向あるべしゝ。もちろんヤト再三の求めゝ
謙退却く。世稿あるゝゆをおのゝ意諸三百威儀三編覽
人を待く而後ゝ行ゆきたらんか。

文政八乙酉年正月發兒　東里山人誌

帝

国立国会図書館　出謗題無智哉論 207-877

ガラス使用

○三編目録

○年始禮者の論
○長局部屋の論
○滑稽裏店の論
○酒肆樽拾の論
○三弦稽古の論
○料理茶屋の論
○酒通目利の論
○手習子供の論
○女童和樂の論
○船宿花街の論
○後朝吉凶の論
○淨瑠璃の評論
○馬庶正直の論
○馬追大道の論
○今様説客の論
○女子教訓の論
○米春述懐の論

国立国会図書館　出諸題無智哉論 207-877

ガラス使用

○衣食住の三論
○古今篇屬の論
○人情風評の論
○講釈發明の論
○婦人栄花の論
○歳經相生の論
○親子相情の論
○人生孝行の論
○福神守護の論

通計二十六評

○第四編目次

○働嫌徒の論
○煮賣店の論
○問屋場の論
○食盛女の論
○鄙大尽の論
○戯場通の論
古奴外教評在論

国立国会図書館　出謗題無智哉論 207-877
ガラス使用

国立国会図書館　出謗題無智哉論 207-877

ガラス使用

国立国会図書館　出諍題無智哉論 207-877
ガラス使用

うら店のろん

ろうちゃ　おもやの元おおせいふあうごちのりのでごぎうかまうらてへげまるりアきまでうつてまるんます
まうしまるりアごぎうやせんがあんまうあやさんのあうまさんのいへごぎがうろちゃうぎあもむれいうとまるりふごぎうかまをそびうりあごうらモンあめくさんのめくでごぎうかまがゆんきよさんの八十八の数の
いう井のとれも百づく生をとあうとあやさうらハイ〳〵というてあめくさんのやまうで
上ゲはさそれうらなまとこのかまあきのとれも百むまあっこのあびとれの附もそちや百ヤレうまれさというちやア百ゑんでごというちやア百まんでもかでも百〳〵とあつめうこのとれアあさあるうふ出ってあのてあるもあるこびっけ。
おごの酒をのこうアごぎうやせんがおもやいうくうのあふうるやへあらうろちひとうせうのけふあさるうるりゃごぎうやせんやんのうさ　ゞとてのおもやおうう日れちりアあめくーたまちんをまうの月出ーそうちんへうをなんとと上アやゃ　ごうのうのうの

国立国会図書館　出諸題無智哉論 207-877

ガラス使用

国立国会図書館　出諸題無智哉論 207-877

ガラス使用

国立国会図書館　出諸題無智哉論 207-877

ガラス使用

国立国会図書館　出諸題無智哉論 207-877

ガラス使用

国立国会図書館　出諍題無智哉論 207-877
ガラス使用

女のすのろん

お肌さんおあそびまアあがりさんいま
さろきあるだあるとこらくとかいくらら
ろさいがすきーさんらこがーまでいろくを
たくさん四じかくーとせんどのまア
あのあさんのおろうつ　めいれのぐくを
のらろてだのーぐれおてあいさらま
アのあさきんぐちんとかくーて
りてあらでサとれたらかつよ
さんみいろはけておくさらろ
アのあらさんがいかまやや
又あのさんのこちらやらろて
ちろらあさきさんわあびて
おまいとあらくぐららとさいい
なまつてのちくーと
おさとさんのおりさんい
おいらんたとサとれざらら
ちんこうのおろきんーやう
必くとりんぐくーのあくきんい
らつくいのまくれあうとサ
ろさいいろてもおろさんと
くばくむいのくん三あちのいくーと
いくくれとおさきさんあんさア

「すのくまろのあくろい
○仙女香　一つ　ゞ　八分
江ノ中町くーあ　ゞ　まくくろ　次ぎ　ふりんぐん
生ーとれあろ　ゞ　れもとあくどのやうもんへくく

人のあさんーーーとらとかいとと
あのーサあやあまくいろいんぎーを
あさごゞ也ちろとろ食
サやくーいゞ也くちやとごで
おいいぐくとさいもおくきんふ
ねぐろてくてのらちあふや
ろさいがあわきんらぐどもう
とくふ出るとれまくとふ
いくんぎーをおとつきんふ
ろくておりらいぐョてさいる
大きくまあるとあわきんの
あやーきくぐどもうくとろれあぐそら
アのあさくくせんをよくひらぬくれば
あとせうあいあられわくとそれぐさら
ろくろきんれまいの日おそろら
あなぐどもふーつとやとのいはちふ
ムろくくくとあげてくくそるどぬを
あらうのいお肌さんあまくおくさんと
あおのそびであいよいぢのろくひるす
だくろあのくだらあおーョ
そのうろうあまくふるあひさんの
あくらりらくされんれの
ぐくをあげるうちいろまぬも
あわをとびよおまくいあとのーい
くらくんながあるろあぐョ

国立国会図書館　出諍題無智哉論 207-877

ガラス使用

国立国会図書館　出謗題無智哉論 207-877
ガラス使用

国立国会図書館　出謗題無智哉論 207-877

ガラス使用

国立国会図書館　出諸題無智哉論 207-877

ガラス使用

新板

むちゃくちゃ

三編

下之

江戸雪連中

東里山人作

溪斎英泉画

国立国会図書館　出諸題無智哉論 207-877

ガラス使用

無智哉論三編下巻

東里山人著

国立国会図書館　出諸題無智哉論 207-877

ガラス使用

国立国会図書館　出謗題無智哉論 207-877

ガラス使用

国立国会図書館　出謗題無智哉論 207-877

ガラス使用

京ぶし南傳寺町ひがしがわ
阪本氏せいわく
○美艶仙女香 一包代四八銅
右十色以上はりとあのいろあいは立ものの級者の自筆あり白のあぶぎ京わはさ〜上ケやう
第一品の高まは出分つかされてをり
○まんりと岩戸や長次
○肝涼丸
○児のひきつけ
○まんりと岩戸や長次
○肝涼丸
○児のひきつけ
○美艶仙女香

国立国会図書館　出諸題無智哉論 207-877

ガラス使用

国立国会図書館　出諸題無智哉論 207-877

ガラス使用

衣食住のろん

東里山人著

萬宝柱建往来　大本一冊

修理大成

右出版

国立国会図書館　出諸題無智哉論 207-877

ガラス使用

国立国会図書館　出諸題無智哉論 207-877

ガラス使用

国立国会図書館　出諍題無智哉論 207-877
ガラス使用

国立国会図書館　出諍題無智哉論 207-877

ガラス使用

国立国会図書館　出諸題無智哉論 207-877

ガラス使用

国立国会図書館　出諸題無智哉論 207-877

ガラス使用

国立国会図書館　出謗題無智哉論 207-877

ガラス使用

国立国会図書館　出謗題無智哉論 207-877

ガラス使用

ふくの神のろん

まづあびまたとくとゆせびたゆく神の
らちでもさぶらうめでふくの神の
あやまとくんまをまろられてちまきたの
おとまのぐざのたいろぐとーー太のと
いろくーはちまろふあろあいまくざち
でもどぎらねがふくとくをさろけて
くんろとおもろれいのられるあれ
おさろひおとまろきまろまのハ
どうくいろんぶとやーものハ
よまくろてがろうヤテまろ
あのあがる多のおとまのハ
甘ゆくあつそのんもまく
むせろふおどうちらして
ちんざいろんきろふせまろ
あひまさる大とさる又と
おがまれまーたあが
ろんくふいろーあが
とぎらろをやひつきまろ
ふくをものろさらをいを
まひくとのあつりせのの
んがけれあろまでとろる
神ハひまのまろけま
ぬちきろまをうとあ
おくまろ多ハいを
ハテのらすまろ
ろんくうをいろ
まをれまるけ
ふあまろけをり
ちんざののくーて
ゆりまますいん
ふくるるくんを
ふるとふのくんハ
をきれとあの
ろとあひろそて
をきらねゆへちくを
さろけるまをも
らねテ「まろやと
をとく大人のあろ
ちあるとろりとろく
ありれくーろ多の
つとりハこきゆーていら
さるゆ甘のふんをゆろひ
いろふふろうさけれおがれ
ぬまーてれがくらーきろの
かとまのひがどぎらねいあんな
あきまろハ神さとあをゆうきて
まのろまがどぎらねテあのれらが
ろんまろうーんらのくてようれまんくの
れがんれきてあひくまをいあまろるとの
まらをとうくをてろとくをられまるすめで

神の神

国立国会図書館　出諍題無智哉論 207-877

ガラス使用

国立国会図書館　出謗題無智哉論 207-877
ガラス使用

文政十年戊子新板目録

神風俠國切　十編舍一九作　一冊　歌川貞房画

千葉模様好新歌　東里山人作　松本良輔助画　一冊　歌川豊國画

肝涼四　小悦作　一冊

弱冨士曽我物語　六冊　市川團十良作　歌川豊國画

花紅葉土産野竜田　六冊　玉亭虎之助作　歌川國直画

懐中鏡山閑　六冊　蓬莱山人作　歌川國貞画

泰平武鑑　國分御大名付　諸御役人付　横本一冊

足利武鑑　足利御代御大名付　全一冊

岩戸屋喜三郎
日蓮の通寺殿横仕ノ

国立国会図書館　出諸題無智哉論 207-877
ガラス使用

国立国会図書館　出謗題無智哉論 207-877

ガラス使用

207
3
877

国立国会図書館　出謗題無智哉論 207-877

ガラス使用

国立国会図書館　出謗題無智哉論 207-877

ガラス使用